

2部提出
(1部は控えとして返却)

様式第4

公共下水道（流域下水道）使用開始（変更）届（記載例）

年 月 日

公共下水道管理者（流域下水道管理者）

相模原市長 殿

申請者

住所 〒252-0000 相模原市中央区中央〇-〇-〇

電話番号 042-000-1111

氏名又は名称及び法人 〇〇〇〇（株）

にあつては代表者の氏名 代表取締役社長 相模 太郎

次のとおり公共下水道（流域下水道）の使用を開始（変更）するので届け出ます。

排除場所	〇〇〇〇（株）相模原店 相模原市中央区〇〇1-1-1	排水口数	2
排水汚水の水量 又は水質	水量 月平均 150 立方メートル 日最大 8 立方メートル 水質 下記のとおり		
開始（変更）年月日	〇年〇月〇日		
処理方法	浮上分離	施設名称	油水分離槽

記

項目	排水口 月量	排水口ごとに記載する					単 位
		1 120 立方 メ-トル	2 30 立方 メ-トル	立方 メ-トル	立方 メ-トル	立方 メ-トル	
温度						度	
アンモニア性窒素、亜硝酸性 窒素及び硝酸性窒素含有量						ミリク ^ラ ム/リットル	
水素イオン濃度						水素指数	
生物化学的酸素要求量						5日間 ミリク ^ラ ム/リットル	
浮遊物質						ミリク ^ラ ム/リットル	
ルマルヘキサン抽出物質含有量							
〔 鉱油類含有量	5以下					ミリク ^ラ ム/リットル	
〔 動物性油脂含有量						ミリク ^ラ ム/リットル	
窒素含有量						ミリク ^ラ ム/リットル	
磷含有量						ミリク ^ラ ム/リットル	
沃素消費量						ミリク ^ラ ム/リットル	
カドミウム及びその化合物						ミリク ^ラ ム/リットル	
シアン化合物						ミリク ^ラ ム/リットル	
有機磷化合物						ミリク ^ラ ム/リットル	
鉛及びその化合物						ミリク ^ラ ム/リットル	

該当する項目について記載する

六価クロム化合物					ミリク [°] ラム/リットル
砒素及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物					ミリク [°] ラム/リットル
アルキル水銀化合物					ミリク [°] ラム/リットル
ポリ塩化ビフェニル					ミリク [°] ラム/リットル
トリクロロエチレン					ミリク [°] ラム/リットル
テトラクロロエチレン					ミリク [°] ラム/リットル
ジクロロメタン					ミリク [°] ラム/リットル
四塩化炭素					ミリク [°] ラム/リットル
1,2-ジクロロエタン					ミリク [°] ラム/リットル
1,1-ジクロロエチレン					ミリク [°] ラム/リットル
シス-1,2-ジクロロエチレン					ミリク [°] ラム/リットル
1,1,1-トリクロロエタン					ミリク [°] ラム/リットル
1,1,2-トリクロロエタン					ミリク [°] ラム/リットル
1,3-ジクロロプロペン					ミリク [°] ラム/リットル
チウラム					ミリク [°] ラム/リットル
シマジン					ミリク [°] ラム/リットル
チオベンカルブ					ミリク [°] ラム/リットル
ベンゼン					ミリク [°] ラム/リットル
セレン及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
ほう素及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
ふっ素及び化合物					ミリク [°] ラム/リットル
フェノール類					ミリク [°] ラム/リットル
銅及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
亜鉛及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
鉄及びその化合物(溶解性)					ミリク [°] ラム/リットル
マンガン及びその化合物(溶解性)					ミリク [°] ラム/リットル
クロム及びその化合物					ミリク [°] ラム/リットル
ダイオキシン類					ビ [°] コク [°] ラム/リットル
ニッケル含有量					ミリク [°] ラム/リットル
摘要	洗車排水	生活排水			

備考

- 1 印のある欄は、令第9条の11第1項第6号に該当する項目について記載すること。
- 2 「摘要」の欄は、排出汚水の水量又は水質の推定の根拠等を記載すること。
- 3 除害施設の設置等を要する場合には、その概要を明らかにする図書及び図面を添付すること。